

新旧対照表

〇給水装置工事設計施行基準・解説

新	旧																																																											
3・5 給水管の口径決定	3・5 給水管の口径決定																																																											
<div>3・5・1 口径決定の基準</div> <div>表3－5－1 設計水圧</div> <div>(単位：MPa)</div> <table><tr><th>本管最小動水圧</th><th>設計水圧</th></tr><tr><td>0.40≦P</td><td>0.35</td></tr><tr><td>0.35≦P<0.40</td><td>0.30</td></tr><tr><td>0.25≦P<0.35</td><td>0.25</td></tr><tr><td>0.15≦P<0.25</td><td>0.15※</td></tr><tr><td>P<0.15</td><td>実測水圧</td></tr></table> <div>※必要に応じて、給水装置工事場所を所管する営業所と協議すること。</div>	本管最小動水圧	設計水圧	0.40≦P	0.35	0.35≦P<0.40	0.30	0.25≦P<0.35	0.25	0.15≦P<0.25	0.15※	P<0.15	実測水圧	<div>3・5・1 口径決定の基準</div> <div>表3－5－1 設計水圧</div> <div>(単位：MPa)</div> <table><tr><th>本管最小動水圧</th><th>設計水圧</th></tr><tr><td>0.40≦P</td><td>0.35</td></tr><tr><td>0.35≦P<0.40</td><td>0.30</td></tr><tr><td>0.25≦P<0.35</td><td>0.25</td></tr><tr><td>0.15≦P<0.25</td><td>0.15</td></tr><tr><td>P<0.15</td><td>実測水圧</td></tr></table>	本管最小動水圧	設計水圧	0.40≦P	0.35	0.35≦P<0.40	0.30	0.25≦P<0.35	0.25	0.15≦P<0.25	0.15	P<0.15	実測水圧																																			
本管最小動水圧	設計水圧																																																											
0.40≦P	0.35																																																											
0.35≦P<0.40	0.30																																																											
0.25≦P<0.35	0.25																																																											
0.15≦P<0.25	0.15※																																																											
P<0.15	実測水圧																																																											
本管最小動水圧	設計水圧																																																											
0.40≦P	0.35																																																											
0.35≦P<0.40	0.30																																																											
0.25≦P<0.35	0.25																																																											
0.15≦P<0.25	0.15																																																											
P<0.15	実測水圧																																																											
3・6 直結直圧式給水方式	3・6 直結直圧式給水方式																																																											
<div>3・6・1 3階直結直圧式給水方式</div> <div>3階直結直圧式給水方式は、直結直圧式給水の適用範囲を拡大することにより、小規模受水槽の解消等を図ることを目的とする。</div> <div>3階直結直圧式給水の適用は、3・6・2「適用範囲」により、本管の水量、水圧等の供給能力があることを確認した場合とする。</div>	<div>3・6・1 3階直結直圧式給水方式</div> <div>3階直結直圧式給水方式は、直結直圧式給水の適用範囲を拡大することにより、小規模受水槽の解消等を図ることを目的とする。</div> <div>3階に直結直圧式で給水する場合は、原則として営業所と事前協議を行い、給水が可能であると判断されたものに適用する。</div> <div>〔解説〕</div> <div>本管の水量、水圧等の供給能力が、3階直結直圧式給水の適用範囲であることを確認した場合は、専用住宅及び共同住宅に限り事前協議を省略できる。なお、事前協議に係ることについては、3・1・2「事前協議」によること。</div>																																																											
3・1・1 水道メーター	3・1・1 水道メーター																																																											
<div>3・1・1・3 水道メーター口径の選定</div> <div>表3－1・1－7 口径別選定流量</div> <table><tr><th rowspan="2">口径 (mm)</th><th rowspan="2">①適正に指示できる最小流量 (m³/hr)</th><th rowspan="2">②時間最大流量 (m³/hr)</th><th rowspan="2">参考： ②の換算値 (L/min)</th><th colspan="2">③日最大流量 (m³/日)</th></tr><tr><th>直結式</th><th>受水槽式</th></tr><tr><td>13</td><td>0.10</td><td>1.0</td><td>16.6</td><td>7.0</td><td>12.0</td></tr><tr><td>20</td><td>0.20</td><td>1.6</td><td>26.6</td><td>12.0</td><td>20.0</td></tr><tr><td>25</td><td>0.23</td><td>2.5</td><td>41.6</td><td>18.0</td><td>30.0</td></tr><tr><td>40</td><td>0.40</td><td>6.5</td><td>108.3</td><td>44.0</td><td>80.0</td></tr></table>	口径 (mm)	①適正に指示できる最小流量 (m³/hr)	②時間最大流量 (m³/hr)	参考： ②の換算値 (L/min)	③日最大流量 (m³/日)		直結式	受水槽式	13	0.10	1.0	16.6	7.0	12.0	20	0.20	1.6	26.6	12.0	20.0	25	0.23	2.5	41.6	18.0	30.0	40	0.40	6.5	108.3	44.0	80.0	<div>3・1・1・3 水道メーター口径の選定</div> <div>表3－1・1－7 口径別選定流量</div> <table><tr><th rowspan="2">口径 (mm)</th><th rowspan="2">適正に指示できる最小流量 (m³/hr)</th><th rowspan="2">時間最大流量 (m³/hr)</th><th colspan="2">日最大流量 (m³/日)</th></tr><tr><th>直結式</th><th>受水槽式</th></tr><tr><td>13</td><td>0.10</td><td>1.0</td><td>7.0</td><td>12.0</td></tr><tr><td>20</td><td>0.20</td><td>1.6</td><td>12.0</td><td>20.0</td></tr><tr><td>25</td><td>0.23</td><td>2.5</td><td>18.0</td><td>30.0</td></tr><tr><td>40</td><td>0.40</td><td>6.5</td><td>44.0</td><td>80.0</td></tr></table>	口径 (mm)	適正に指示できる最小流量 (m³/hr)	時間最大流量 (m³/hr)	日最大流量 (m³/日)		直結式	受水槽式	13	0.10	1.0	7.0	12.0	20	0.20	1.6	12.0	20.0	25	0.23	2.5	18.0	30.0	40	0.40	6.5	44.0	80.0
口径 (mm)					①適正に指示できる最小流量 (m³/hr)	②時間最大流量 (m³/hr)	参考： ②の換算値 (L/min)	③日最大流量 (m³/日)																																																				
	直結式	受水槽式																																																										
13	0.10	1.0	16.6	7.0	12.0																																																							
20	0.20	1.6	26.6	12.0	20.0																																																							
25	0.23	2.5	41.6	18.0	30.0																																																							
40	0.40	6.5	108.3	44.0	80.0																																																							
口径 (mm)	適正に指示できる最小流量 (m³/hr)	時間最大流量 (m³/hr)	日最大流量 (m³/日)																																																									
			直結式	受水槽式																																																								
13	0.10	1.0	7.0	12.0																																																								
20	0.20	1.6	12.0	20.0																																																								
25	0.23	2.5	18.0	30.0																																																								
40	0.40	6.5	44.0	80.0																																																								

新旧対照表

○給水装置工事設計施行基準・解説

新							旧						
	50	1. 25	17. 0	<u>283. 3</u>	50. 0未満	250. 0		50	1. 25	17. 0	50. 0未満	250. 0	
	75	2. 50	27. 5			390. 0		75	2. 50	27. 5		390. 0	
	100	4. 00	44. 0			620. 0		100	4. 00	44. 0		620. 0	
	150	2. 50	95. 0			1, 140. 0		150	2. 50	95. 0		1, 140. 0	
	200	3. 94	170. 0			2, 040. 0		200	3. 94	170. 0		2, 040. 0	
	250	3. 94	265. 0			3, 180. 0		250	3. 94	265. 0		3, 180. 0	
	300	6. 25	380. 0			4, 560. 0		300	6. 25	380. 0		4, 560. 0	
	※ 工事その他で一時的に小流量を使用する場合は、営業所と協議すること。							※ 工事その他で一時的に小流量を使用する場合は、営業所と協議すること。					
3・12 事前協議							3・12 事前協議						
3・12・1 適用範囲							3・12・1 適用範囲						
次の各号に該当する場合は、給水装置工事の申請までに、その計画地を所管する営業所と事前協議を行わなければならない。							次の各号に該当する場合は、給水装置工事の申請までに、その計画地を所管する営業所と事前協議を行わなければならない。						
1 <u>一般</u>							1 <u>給水需要量が多い場合</u>						
(1) <u>給水需要量が多い場合</u>							2 専用住宅、共同住宅を除く建物で、3階直結直圧式給水により給水を希望する場合						
(2) <u>夜間給水から昼夜間給水へ切替える場合</u>							3 直結増圧式給水（増圧猶予含む）により給水を希望する場合						
(3) <u>その他、営業所が特に必要と認める場合</u>							4 開発事業の認可を受けるために申込者が必要とする場合						
2 開発事業の認可を受けるために申込者が必要とする場合							5 配水管布設改良促進工事（管理者施行）を希望する場合						
3 直結増圧式給水（増圧猶予含む）により給水を希望する場合							6 特別給水装置工事（管理者施行）となる場合						
4 配水管布設改良促進工事（管理者施行）を希望する場合							7 夜間給水から昼夜間給水へ切替える場合						
5 特別給水装置工事（管理者施行）となる場合							8 その他、営業所が特に協議を必要と認める場合						
[解 説]							[解 説]						
1 <u>(1)</u> について； 1日最大使用水量 50 m³以上、又は時間最大使用水量 17 m³を超える場合は、周囲の管網に影響を与えるものとし、事前協議の対象とする。							1 について； 1日最大使用水量 50 m³以上、又は時間最大使用水量 17 m³を超える場合は、周囲の管網に影響を与えるものとし、事前協議の対象とする。						
<u>2について； 開発事業を認可する開発担当部局において、水道協議を必要としない場合（小規模開発等）はこの限りではない。</u>							2について； 3・6・2「適用範囲」のうち、店舗併用住宅、店舗併用共同住宅、事務所ビル等は事前協議の対象とする。						
<u>3</u> について； 適用範囲については、3・7「直結増圧式給水方式」を参照のこと。							なお、 事前協議対象外の給水装置工事であっても、設計にあたり本管水圧の確認が必要な場合は、「水圧調査依頼書」（様式 3 の 4）により行うことができる。						
<u>4、5</u> について； 適用範囲については、1・4「管理者の施行」を参照のこと。							3 について； 適用範囲については、3・7「直結増圧式給水方式」を参照のこと。						
							5、6 について； 適用範囲については、1・4「管理者の施行」を参照のこと。						

新旧対照表

○給水装置工事設計施行基準・解説

新

旧

3・12・2協議について

<事前協議書記入例>

県営水道給水関係事前協議書〔正・副〕

①令和〇年〇月〇日

②一般 開発事業 直結増圧式給水 増圧猶予 促進工事

③申込者

住所神奈川県横浜市中区日本大通××番地

商号又は名称代表者名又は氏名神奈川県水道株式会社
取締役社長 神奈川 太郎

電話番号(×××)
×××-××××

表3－12－1事前協議書記入項目一覧表

(○：原則として記入 △：必要に応じて記入)

協議内容	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳
一般	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○
開発事業	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	△		○	△	△	△	○
直結増圧式給水 (増圧猶予含む)	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
促進工事	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	△		○	△			○

表3－12－2事前協議書添付書類一覧表

(○：原則として添付 △：必要に応じて添付)

協議内容	1	2	3	4	5	6	7	8※1
一般	○	○	△	△	○	△		
開発事業	○	○	△	△	○	△		△
直結増圧式給水 (増圧猶予含む)	○	○	○	○	○	△	△	
促進工事	○	○		△	○	△		△
特別給水装置工事	○	○	△	△	○	△		△

※1 誓約書は、宅地造成等で、公道分に布設する給水装置を営業所に寄付する場合に限る。

3・12・2協議について

<事前協議書記入例>

県営水道給水関係事前協議書〔正・副〕

①令和〇年〇月〇日

②開発事業 促進工事 3階直結直圧式給水 直結増圧式給水 増圧猶予 一般

③申込者

住所神奈川県横浜市中区日本大通××番地

商号又は名称代表者名又は氏名神奈川県水道株式会社
取締役社長 神奈川 太郎

電話番号(×××)
×××-××××

表3－12－1事前協議書記入項目一覧表

(○：原則として記入 △：必要に応じて記入)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳
開発事業	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	△		○	△	△	△	○
促進工事	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	△		○	△			○
3階直結直圧式給水	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	○	○
直結増圧式給水 (増圧猶予含む)	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
その他の	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

表3－12－2事前協議書添付書類一覧表

(○：原則として添付 △：必要に応じて添付)

	1	2	3	4	5	6	7	8※1
開発事業	○	○	△	△	○	△		△
促進工事	○	○		△	○	△		△
3階直結直圧式給水	○	○	○	○	○	△	△	
直結増圧式給水 (増圧猶予含む)	○	○	○	○	○	△	△	
その他の	○	○	△	△	○	△		
特別給水装置工事	○	○	△	△	○	△		△

※1 誓約書は、宅地造成等で、公道分に布設する給水装置を営業所に寄付する場合に限る。

42給水装置工事の設計図

42給水装置工事の設計図

4・2・1設計図の作成

4・2・1設計図の作成

新旧対照表

〇給水装置工事設計施行基準・解説

新	旧
<div>9 取 出 図</div> <div>(1) <u>次の場合は、</u>取出図を省略することができる。</div> <div><u>ア</u> 共同住宅等で親管栓番（新設の同時申請を含む）以外の申請 <u>：全て省略可</u></div> <div><u>イ</u> 一時用㊦の申請 <u>：全て省略可</u></div> <div><u>ウ</u> <u>次の条件を全て満たす改造申請</u> <u>：図4－2－1のとおり一部図示が省略可。</u></div> <div>(ア) <u>道路（その他、私道等の敷地含む）の施工を伴わない場合。</u></div> <div>(イ) <u>既存の申請が平成16年（2004年）10月以降。</u></div> <div>(ウ) <u>取出し図が「12 配置」で示す様式配置例のとおり過去の図面記載がある場合。</u></div> <div><div>図4－2－1 既設管図示を省略できる場合の取出図参考</div></div> <div><div>[解 説]</div><div>12 について； 系統図とは、建物内給水装置の全部が明確となる図をいい、次の図を参考に作成すること。<u>なお、共同住宅一括の申請と別に、同敷地内での申請（散水栓や店舗事務所等）または既存の給水装置がある場合は、給水先が明確となるように同図に併せて記載すること。</u></div><div><div>図4－2－2 系統図参考</div></div></div>	<div>9 取 出 図</div> <div>(1) 共同住宅等で親管栓番（新設の同時申請を含む）以外の申請又は一時用㊦の申請は、<u>取出図を省略することができる。</u></div> <div><div>[解 説]</div><div>12 について； 系統図とは、建物内給水装置の全部が明確となる図をいう。次の図を参考とし、作成すること。</div><div><div>図4－2－1 系統図参考</div></div></div>

新旧対照表

○給水装置工事設計施行基準・解説

新	旧																																
5・5 水道メーター及びメーター筐（室）の設置	5・5 水道メーター及びメーター筐（室）の設置																																
<div><div>[解 説]</div><div>7について； 水道メーター前後の配管については、地中に設置する場合とパイプシャフト等に設置する場合とで、次のとおりとする。</div><div><div>表 5－5－1 地中に設置する場合</div><table><tr><th>口径</th><th>使用管種</th><th>継手類</th><th>バルブ等</th></tr><tr><td>25mm 以下</td><td><div>・ステンレス鋼鋼管</div><div>・<u>メーターユニット</u></div></td><td>絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）</td><td>メーターバルブ</td></tr><tr><td>40mm 50mm</td><td>ステンレス鋼鋼管</td><td>絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）</td><td>埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ</td></tr><tr><td>75mm 以上</td><td>ダクタイル鋳鉄管</td><td>G X形短管 2 号、（G X形継輪）</td><td>水道用ソフトシール仕切弁</td></tr></table></div><div>※ 伸縮型のメーターバルブを使用するときは、その伸縮幅の 1／2 の伸縮長さで施工すること。</div></div>	口径	使用管種	継手類	バルブ等	25mm 以下	<div>・ステンレス鋼鋼管</div> <div>・<u>メーターユニット</u></div>	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	メーターバルブ	40mm 50mm	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ	75mm 以上	ダクタイル鋳鉄管	G X形短管 2 号、（G X形継輪）	水道用ソフトシール仕切弁	<div><div>[解 説]</div><div>7について； 水道メーター前後の配管については、地中に設置する場合とパイプシャフト等に設置する場合とで、次のとおりとする。</div><div><div>表 5－5－1 地中に設置する場合</div><table><tr><th>口径</th><th>使用管種</th><th>継手類</th><th>バルブ等</th></tr><tr><td>25mm 以下</td><td>ステンレス鋼鋼管</td><td>絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）</td><td>メーターバルブ</td></tr><tr><td>40mm 50mm</td><td>ステンレス鋼鋼管</td><td>絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）</td><td>埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ</td></tr><tr><td>75mm 以上</td><td>ダクタイル鋳鉄管</td><td>G X形短管 2 号、（G X形継輪）</td><td>水道用ソフトシール仕切弁</td></tr></table></div><div>※ 伸縮型のメーターバルブを使用するときは、その伸縮幅の 1／2 の伸縮長さで施工すること。</div></div>	口径	使用管種	継手類	バルブ等	25mm 以下	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	メーターバルブ	40mm 50mm	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ	75mm 以上	ダクタイル鋳鉄管	G X形短管 2 号、（G X形継輪）	水道用ソフトシール仕切弁
口径	使用管種	継手類	バルブ等																														
25mm 以下	<div>・ステンレス鋼鋼管</div> <div>・<u>メーターユニット</u></div>	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	メーターバルブ																														
40mm 50mm	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ																														
75mm 以上	ダクタイル鋳鉄管	G X形短管 2 号、（G X形継輪）	水道用ソフトシール仕切弁																														
口径	使用管種	継手類	バルブ等																														
25mm 以下	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	メーターバルブ																														
40mm 50mm	ステンレス鋼鋼管	絶縁波状継手(メーター用)又は 絶縁フレキシブル継手（メーター用）	埋設用青銅仕切弁又は メーターバルブ																														
75mm 以上	ダクタイル鋳鉄管	G X形短管 2 号、（G X形継輪）	水道用ソフトシール仕切弁																														
「参考資料」6－5 管路に設置する活水器・浄水器の取扱いについて	「参考資料」6－5 管路に設置する活水器・浄水器の取扱いについて																																
2 設置基準	2 設置基準																																
3 管路活水器等を設置する場合は、活水器メーカー等の損失水頭を考慮し水理計算を行い、 <u>「水理計算確認書」</u> （様式－3 の 3）を提出すること。	3 管路活水器等を設置する場合は、活水器メーカー等の損失水頭を考慮し水理計算を行 <u>うこと</u> 。																																
「参考資料」7－5 7・1 複式メーターボックス設置要領	「参考資料」7－5 7・1 複式メーターボックス設置要領																																
<div><div>3 設置条件</div><div>複式ボックスを設置する際には、次の条件を厳守すること。</div><div><div>（1） 低層共同住宅に設置する場合に限る。<u>なお、同じ建物に店舗（事務所等）を含む場合、複式ボックスは共同住宅部のみに設置できる。</u></div><div>（5） <u>複式ボックスの水道メーターについては、</u> 5・5 「水道メーター及びメーター筐（室）の設置」の水道メーター前後の配管に準ずること。</div></div></div>	<div><div>3 設置条件</div><div>複式ボックスを設置する際には、次の条件を厳守すること。</div><div><div>（1） 低層共同住宅に設置する場合に限る。</div><div>（5） <u>複式ボックス上流側及び下流側の配管は、</u> 5・5 「水道メーター及びメーター筐（室）の設置」の水道メーター前後の配管に準ずること。</div></div></div>																																